SOMPO

損保ジャパン

2026年２月版

2026年２月１日以降に満期を迎えるお客さまへ

# サイバー保険改定のご案内

2026年２月１日以降保険始期のサイバー保険（※）の商品改定を実施します。主な改定内容を以下の通りご案内しますので、ご確認くださいますようお願い申し上げます。
このご案内は概要になりますので、詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

（※）サイバー保険とは、サイバー保険特約条項付業務過誤賠償責任保険をいいます。

## 改定の全体像

### ● 改定対象商品

**サイバー保険**　　**シンプルサイバー（※）**

（※）シンプルサイバーとは、加入時の告知書を簡素化し、保険金額もパターン化したサイバー保険をいいます。

### ● 主な改定項目

| No | 改定項目 | 概要 |
|---|---|---|
| 1 | サービス内容の強化 | 緊急時サポート総合サービスの体制強化をします。 |
| 2 | 補償内容に関する改定 | サイバー攻撃緊急初動費用を新設します。 |
| | | その他、補償内容の変更・明確化の改定を実施します。 |
| 3 | 保険料に関する改定 | 業種ごとに保険料水準の見直しを実施します。 |
| | | 一部の告知事項について、告知内容に基づく割引率の変更を実施します。 |

## １．サービス内容の強化

### ● 緊急時サポート総合サービスにおけるインシデントサポートデスクの体制強化

サイバー攻撃や情報漏えいなどの事故発生時に、初動対応から再発防止までをワンストップで支援する緊急時サポート総合サービスの品質向上を目的に体制を強化いたします。事故（またはそのおそれ）発生時の受付先（パートナー）をサイバーセキュリティ分野に精通した専門業者に変更することで、24時間365日体制で、より迅速かつ的確なサポートを提供できるようになります。深夜や休日に攻撃を受けても、即座に専門家が初動アドバイスを開始し、事態の早期収束を図ります。
（※）緊急時サポート総合サービスのコーディネーション機能は、引き続きSOMPOリスクマネジメント社が行います。

**改定前**

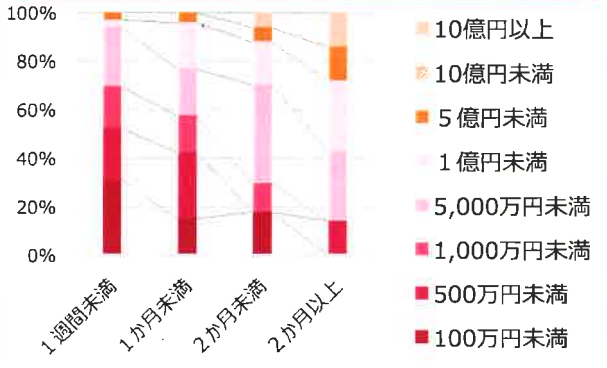
| 事故（おそれ）発生後のステップ | 平日日中 | 夜間休日 |
|---|---|---|
| 受付（インシデントサポートデスク） | | |
| 初動対応指示・アドバイス | | |
| サポート機能の提案・調整 | ○ | |

**改定後**

| 事故（おそれ）発生後のステップ | 平日日中 | 夜間休日 |
|---|---|---|
| 受付（インシデントサポートデスク） | ◎ | ◎ |
| 初動対応指示・アドバイス | ◎ | ◎ |
| サポート機能の提案・調整 | ○ | |

- 事故発生時、初動対応の遅れは、甚大な損害につながる可能性があります。
- 攻撃者は検知や対応が遅れるタイミング（夜間・休日）を狙って攻撃を仕掛けてきます。

**ランサムウェア被害からの復旧期間と費用の関係性**




出典：警視庁「令和６年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」

## 2．補償内容に関する改定

### ● サイバー攻撃緊急初動費用の新設

外部からの通報（※１）以外でサイバー攻撃が疑われる突発的な事象を発見した場合に、保険の補償を受けられる方（以下「被保険者」といいます）からの客観的な通知（※２）により、サイバー攻撃有無の確認のための調査費用などを補償する「サイバー攻撃緊急初動費用（※３）」を新設します。本新設費用の補償は、全てのお客さまのご契約が対象です。

（※１）公的機関からの通報または被保険者システムのセキュリティ運用管理を委託している会社等からの通報または報告をいいます。
（※２）サイバー攻撃が疑われる突発的な事象を保険期間中に認識したことを客観的に示す情報等の通知をいいます。
（※３）本費用固有の支払限度額および縮小てん補割合が設定されます。詳細は取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

**改定前**

| 事故・おそれ | 外部からの通報 | 対象費用 |
|---|---|---|
| サイバー攻撃あり | - | ◇ |
| サイバー攻撃の"おそれ"あり | あり | ☆ |
| | なし | 対象外 |

**改定後**

| 事故・おそれ | 外部からの通報 | 対象費用 |
|---|---|---|
| サイバー攻撃あり | - | ◇ |
| サイバー攻撃の"おそれ"あり | あり | ☆ |
| | なし | 客観的な通知がある場合 ◆ |

◇：事故対応特別費用　☆サイバー攻撃対応費用
◆：サイバー攻撃緊急初動費用

### ● その他補償内容の変更・明確化の改定

| 改定項目 | 概要 |
|---|---|
| PFAS免責の追加 | 「サイバー攻撃による対人・対物事故補償追加条項」において、「PFAS」（有機フッ素化合物の総称）に起因する損害を免責とします。 |
| 各種補償の明確化 | 補償範囲明確化の観点から、一部約款文言の修正を実施します。 |

## 3．保険料に関する改定

### ● 業種ごとの保険料水準の見直し

業種ごとに、賠償責任と費用の補償（※）の保険料率の引上げを実施します。
（※）サイバー攻撃による対人・対物事故補償追加条項を含みます。その他のオプションについては改定対象外です。

【保険料率の見直しの背景】
- DXの加速やクラウドサービスの拡大、そしてテレワークなど働き方改革の推進に伴い、企業がサイバー攻撃の標的になる危険性は高まっています。
- IoT機器を標的とするサイバー攻撃も著しく活発化しており、情報社会の進展に伴うサイバー攻撃の件数は増加の一途をたどっています。
- サイバー攻撃の種類も、ランサムウェアに代表される手口の悪質化、サプライチェーンを狙う巧妙化、AIなどの新技術の悪用といった多角的な進化が見られます。

**サイバー犯罪の検挙件数**


**ランサムウェア被害報告件数**


ノーウェアランサム（※）
ランサムウェア

（※）
データを暗号化せず、窃取するだけで「公開する」と脅して金銭を要求する新たな手口

出典：警視庁「令和６年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」

### ● セキュリティ対策確認シートの改定

**※セキュリティ対策確認シートの改定については、シンプルサイバーは対象外です。**

任意でご提出いただくセキュリティ対策確認シートのご質問項目およびご質問項目ごとの割引率を一部改定します。この改定により、ご回答いただいた内容による保険料の割引率が、これまでのご契約に適用させていただいた割引率から変更となる場合があります。

- このチラシは特にご注意いただきたい点などの概要を記載したものです。
- 詳細につきましては普通保険約款・特約条項等をご確認ください。
- ご不明な点については取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。


**損害保険ジャパン株式会社**

〒160-8338　東京都新宿区西新宿1-26-1
<連絡先> https://www.sompo-japan.co.jp/contact

SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先


(SJ25-59005　2025.10.25)